



足利市議会議員

大谷やよい

いつも元気でおせっかい

あしぎ・あしあと



## ● ごあいさつ

「20年後の社会は想像をはるかに超えて進化している。地球温暖化とヒートアイランド現象の『双子の温暖化』で、東京の夕方6時の気温が43度を超える。」これは、7月11日～12日に早稲田大学大隈記念講堂で開催された議員研修会で講師から伺ったお話です。

全国から1,000名の地方議員が集まった研修会当日も暑い日でしたが、この言葉を聞いて会場の温度が上がった気がしました。

しかしながら、20年後の社会は想像をはるかに超えて進化しているのは、気温だけではなく、人口減少や人口アンバランス、そしてICTや人工知能の発達などについても講師は触れていました。

地域課題を解決し、地域の未来を創造しながら議会活動をする地方議員にとって、未来をどう描くかが今後ますます重要になってくると感じました。

そして、少子高齢化社会に向け、量的削減をしつつ質的充実を図りながら足利市を「縮充」させていきたいと思いました。

平成最後となる今年の夏も暑い日が続くようですが、どうか皆さまもご自愛ください。また、これからもご指導ご鞭撻のほど、よろしく申し上げます。

## ● 平成30年第2回市議会定例会 6月議会 5月31日(木)～6月25日(月)

6月13日(水)10時より、11度目となる一般質問を行いました。今回は主に、行財政改革や読書活動の推進についての2点を質問しました。

具体的な内容は、以下の通りです。

## 1 行財政改革について

(1) 平成27年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2015」において、合理化が進んだ自治体の経費水準を地方交付税算定に反映させる、いわゆるトップランナー方式が導入された。導入から2年が経過したが、同方式に対する市長の所見を聞きたい。

(2) 国は、トップランナー方式の対象事業については地方行政サービス改革に係る調査によって把握することとしている地方団体の業務改革のうち、単位費用に計上されている全ての業務を検討対象とし、地方団体への影響を考慮しておおむね3～5年かけて段階的に反映することとしている。同方式の導入に伴う基準財政需要額へのマイナス要因は、本市では大きく影響しているのか。また、同方式を踏まえた今後の取り組み等があれば聞きたい。

(3) トップランナー方式導入により、基準財政収入額の算定に用いる徴収率の見直しが行われ、平成28年度から5年間で段階的に反映することとしている。本市のこれまでの影響と見直し終了年度までの影響について聞きたい。

## 2 読書活動の推進について

(1) 平成29年度から市立図書館の司書を小中学校へ派遣し、図書整理の方法や本の修理など学校図書館機能充実のための支援を行っているが、成果と課題について聞きたい。また、平成30年度からは司書の資格を持つ学校図書館指導員を教育研究所に2名配置したが、どのような活動を行っているのか。

(2) 平成28年度における栃木県内の各市立図書館の蔵書冊数と図書購入費を調査したところ、本市の人口1人当たりの蔵書冊数は2.25冊であり、図書購入額は人口1人当たり70.66円で14市中最下位であった。この状況についてどのように捉えているのか。また、この結果を踏まえた今後の取り組み等があれば聞きたい。

詳細は、足利市議会ホームページ「会議録検索と閲覧」よりご覧になれます。

**傍聴にきませんか？ 次回、平成30年第3回市議会定例会(予定)は、8月31日(金)～9月26日(水)**

一般質問は、9月10日(月)、11日(火)、12日(水)10時～。 **足利市役所3階 議場にて傍聴できます。**

**9月議会は、決算議会ともよばれ、9月19日(水)、20日(木)に決算審査特別委員会も予定しています。**

上記は、あくまでも予定です。詳細は、足利市議会ホームページ等でご確認ください。お待ちしております。

●これまでの主な活動 (平成30年4月～6月)

●「あしかが未来倶楽部」会派勉強会

- 4月10日 元気高齢課
- 5月11日 道路河川整備課・道路河川保全課
- 5月28日 栃木県土木事務所
- 6月20日 児童家庭課  
・こども課
- 6月27日 企画政策課



●4月27日(金) 鹿島山下通りアンダーパス 工事現場見学



鹿島山下通りアンダーパス

●4月27日(金) 南部クリーンセンター 大規模補修事業に向けた委員会現地視察

●5月16日(水)、17日(木)、21日(月) 議会報告会 開催

●5月20日(日) 足利市西部多目的運動場 完成記念式典 in 足利大学校内 365の公募作品から愛称も決定「あしスタASSISTA」愛称には、アシスト、地域のアシスト、繋がり、明日のスターなど愛称には深い意味が込められています。



●6月22日(金) 姉妹都市交流 足利市と姉妹都市協定を締結しているスプリングフィールド市より、ジェームス・ラングフェルダー市長を団長とする友好訪日団が来足されました。



こんな活動もしています!

5月9日(水) ボランティアグループ あしかが子育て応援ネット

放課後児童クラブ職員研修会にて食物アレルギー講座を共催実施しました。



7月28日(土) 栃木県消防操法大会

第9分団(名草地区)が足利市代表として出場します。朝5時より大会に向けた練習が行われ、地域の方々が激励に駆けつけています。



栃木県隊友会足利支部 (自衛隊OB会)

足利市内にある自衛隊場外飛行場の環境整備(草刈作業)を夏季の期間中行っています。



出逢いプロデュース会 (婚活)

婚活イベントを独身者自らが企画運営し、既婚者はサポートをしています。これまで、3組のカップルが誕生しました。

